

議会報告会報告書

平成28年2月3日

山陽小野田市議会

議長 尾山 信義 様

A 班

代表 矢田松夫

平成28年第1回議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時

平成28年 2月 3 日 (水) 19:00 ~

2 開催場所

高泊公民館

3 参加人数 (市民)

4 人

4 担当班議員名

(矢田松夫) (河野朋子) (杉本保喜) (石田清廉)
(大井淳一郎) (小野 泰) (山田伸幸)

5 報告会次第

- (1) 市議会議長挨拶 (三浦副議長)
- (2) 政策提言及び理科大報告
 - ① 総務文教常任委員会 (河野朋子) [司会] (大井淳一郎)
 - ② 民生福祉常任委員会 (矢田松夫) [記録] (山田伸幸)
 - ③ 産業建設常任委員会 (杉本保喜) [受付] (小野 泰)
 - ④ 山口東京理科大学公立化調査検討特別委員会 (石田清廉)
- (3) 質疑応答

6 主な質問・意見・提言

- ① 定住促進の提言というが、なるほどというものがない。観光が人口増につながるのか。

[回 答]

人が住むためにはそれだけの魅力が必要であり、よそから来た人から「いいところ」と勧められるようにならなくてはいけない。

- ② 政策提言からは予算をどう投入するのか見えてこない。予算配分を重点化していくことが必要ではないのか。

[回 答]

観光や大学の公立化など、人が住む魅力を感じることができたら、人が住み着くようになる。

- ③ 工業団地が売れなくても誰も責任をとらない。道路の整備で売れるようになるのか。

[回 答]

工業団地を売るために環境の整備は大事で、いつでも進出できるようにしておくことが大事であり、定住人口を増やすことになる。